

松戸市ゆめいろバス(中和倉コース) 沿線住民アンケートの結果について

平成31年2月20日(水)

松戸市 街づくり部 交通政策課

■ 沿線住民アンケートの概要

調査の目的	コミュニティバスに関して、周知度、利用の有無、高齢者の外出状況の変化、意見・要望、公費による赤字補填への賛否等を把握する。
調査対象	松戸市コミュニティバス（ゆめいろバス）シルバー割引証配布範囲内に居住する個人
調査方法	アンケート郵送配布・郵送回収
調査日時	平成30年10月19日（金）～同年10月31日（水）
調査票配布数	3,942票
サンプル数	1,402票
回収率	約35.6%

■ 調査票

【整理番号】

松戸市コミュニティバス（ゆめいろバス） の利用状況に関する調査 調査票

アンケート調査へのご協力をお願い

市民の皆様におかれましては、日頃より市政にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

松戸市では、市内公共交通の利便性向上や公共交通不便地域の解消等を目的に、昨年の12月16日より、中和倉地区において、コミュニティバス（ゆめいろバス）の実証運行を実施しており、その評価・検証の一環として、アンケート調査を実施することといたしました。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、調査へのご協力をお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査を実施するにあたっては、平成30年9月19日現在の住民基本台帳を基に、バス路線沿線にお住いの方から約4,000人を無作為に抽出しております。

また、アンケートの結果につきましては、統計的な処理を行い、調査の目的以外には使用いたしません。

平成30年10月
松戸市長 本郷谷 健次

<回答にあたってのお願い>

- 調査票には、**ご本人様の記入**をお願いします。
- 記入いただいた調査票については、同封の返信用封筒（**切手不要**）に入れ、**10月31日（水）まで**に、お近くの郵便ポストへ投函してください。
- 調査内容に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。



調査主体：松戸市 街づくり部 交通政策課
担当：工藤・井本・遠田・曾田
TEL：047-704-3996 FAX：047-704-4590

本調査の結果は個人が特定されないよう統計的に処理を行います。また、個人情報保護法、松戸市個人情報の保護に関する条例及び関連法令にしたがい適切に管理いたします。

問1 あなた自身についてお聞きします。

(1)～(3)は該当するもの**1つ**に○を、(4)は**ご住所**をご記入ください。

- (1) 性別 1. 男性 2. 女性
- (2) 年齢 1. 15～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳
4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳
7. 70～79歳 8. 80歳以上
- (3) 自由に運転できる自動車の有無
1. ほぼ自分専用の自動車がある 2. 家族共用の自動車がある 3. ない
- (4) ご住所 松戸市（_____）

問2 コミュニティバス（ゆめいろバス）の認知・利用状況についてお聞きします。

(1)、(2)、(4)は該当するもの**1つ**に○を、(3)は**番号**をご記入ください。

- (1) コミュニティバス（ゆめいろバス）が運行されていることを知っていますか。
（コミュニティバス（ゆめいろバス）については、同封のチラシをご覧ください）
1. 知っている 2. 知らない → (3)へ
- (2) コミュニティバス（ゆめいろバス）を何で知りましたか。
1. 市のホームページ 2. 市役所・支所に置いてあるチラシ 3. 広報まつど
4. 町会の回覧 5. 知人や親族から聞いて 6. 走行中のバスやバス停を見て
7. その他（_____）
- (3) コミュニティバス（ゆめいろバス）の最寄りのバス停の番号（①～⑱）をお答えください。
（バス停の番号については、同封のチラシをご覧ください）
_____番（例：⑭北松戸駅の場合は、⑭番）
- (4) コミュニティバス（ゆめいろバス）を利用したことがありますか。
1. ある → 問3へ 2. ない → 問4へ

問3 コミュニティバス（ゆめいろバス）を利用したことがある方へお聞きします。

- (1) コミュニティバス（ゆめいろバス）を利用する頻度をお答えください。
（該当するもの**1つ**に○をお付けください）
1. ほぼ毎日 2. 週3～4日 3. 週1～2日 4. 月1～2日 5. 月1日未満
- (2) よく利用される区間をバス停の番号（①～⑱）でお答えください。
（バス停の番号については、同封のチラシをご覧ください）
_____番～_____番（例：⑰上本郷四丁目～⑱北松戸駅の場合は、⑰番～⑱番）

■ 調査票

- (3) コミュニティバス（ゆめいろバス）を利用する主な目的は何ですか。
（該当するもの1つに○をお付けください）
1. 通勤・通学
 2. 買物
 3. 通院
 4. 友人・知人との交流
 5. 娯楽・レジャー・習い事
 6. その他（_____）
- (4) コミュニティバス（ゆめいろバス）の運行開始前（平成29年12月以前）、現在よく行くお出かけ先へは、どの交通手段を最も多く利用されていましたか。鉄道をご利用の場合は、鉄道駅までの交通手段をお答えください。
（該当するもの1つに○をお付けください）
1. 自分で運転する自動車
 2. 家族や知人が運転する自動車
 3. 路線バス
 4. 自転車
 5. タクシー
 6. 原付・バイク
 7. 徒歩
 8. コミュニティバス（ゆめいろバス）運行開始前は行っていなかった
 9. その他（_____）
- (5) コミュニティバス（ゆめいろバス）の運行により、あなたの外出回数は増えましたか。
（該当するもの1つに○をお付けください）
1. かなり増えた
 2. 少し増えた
 3. 変わらない
- (6) コミュニティバス（ゆめいろバス）に満足していますか。
（該当するもの1つに○をお付けください）
1. とても満足している
 2. やや満足している
 3. やや不満
 4. かなり不満

続いて問5にお進みください。

問4 コミュニティバス（ゆめいろバス）を利用したことがない方へお聞きします。

- (1) 外出の際、主に利用する交通手段は何ですか。鉄道を利用される方は、鉄道駅までの交通手段をお答えください。
（該当するもの1つに○をお付けください）
1. 自分で運転する自動車
 2. 家族や知人が運転する自動車
 3. 路線バス
 4. 自転車
 5. タクシー
 6. 原付・バイク
 7. 徒歩
 8. その他（_____）
- (2) 外出の際、コミュニティバス（ゆめいろバス）を利用しない理由をお答えください。
（該当するものすべてに○をお付けください）
1. 本数が少ないから（希望する本数：1時間あたり_____本）
 2. 自分が利用したい時間に走っていないから（希望する時間：_____時ごろ）
 3. 自宅からバス停が遠いから（希望する場所：_____）
 4. 目的地からバス停が遠いから（希望する場所：_____）
 5. 運賃が高いから（希望する運賃：_____円程度）
 6. 自宅から目的地が近く、徒歩や自転車ですら十分だから
 7. 自動車やバイク、タクシー等の方が便利だから
 8. コミュニティバス（ゆめいろバス）の存在を知らなかったから
 9. その他（_____）

続いて問5にお進みください。

問5 コミュニティバス（ゆめいろバス）のあり方についてお聞きします。

- (1) 松戸市コミュニティバス（ゆめいろバス）は、民間事業者だけでは公共交通の導入・維持が困難な地域において、市民の移動手段を確保するため、一部税金による補助のもと運行しています。コミュニティバスへの補助に対する考え方をお答えください。
（該当するもの1つに○を、3を選択された方は補助の割合をご記入ください）
1. 市の補助額にかかわらず、市民の移動手段を確保すべきだ。
 2. 運営費の半分程度を市の補助金で、残りを運賃収入でまかなうべきだ。
 3. 運営費の（_____割）程度を市の補助金で、残りを運賃収入でまかなうべきだ。
 4. 運営費は運賃収入でまかなうべきであり、補助は極力すべきではない。
- (2) コミュニティバス（ゆめいろバス）を多くの方に利用していただくこと、増便等によって、利便性を向上できる可能性が高くなります。より多くの方にコミュニティバス（ゆめいろバス）をご利用いただくためには、どのような取組が効果的だと思いますか。
（該当するものすべてに○をお付けください）
1. 周知活動（例：チラシの配布やポスターの掲示など）
 2. 運行時刻の変更（例：病院の時間に合わせたダイヤの変更など）
 3. デザインの向上（例：より分かりやすい時刻表やルートマップの作成など）
 4. 時刻表どおりの運行
 5. 停留場や車内の快適性向上（例：待合スペースの設置や車内の清掃など）
 6. その他（_____）

問6 70歳以上の方へお聞きします。

該当するもの1つに○をお付けください。

- (1) シルバー割引証をお持ちですか。
（シルバー割引証については、同封のチラシをご覧ください）
1. 持っている → 問7へ
 2. 持っていない → (2)へ
- (2) シルバー割引証をお持ちでない理由をお答えください。
1. シルバー割引証を知らなかったから
 2. 申請が面倒だから
 3. 割引率が低いから
 4. コミュニティバス（ゆめいろバス）を利用しない（知らなかった）から
 5. その他（_____）

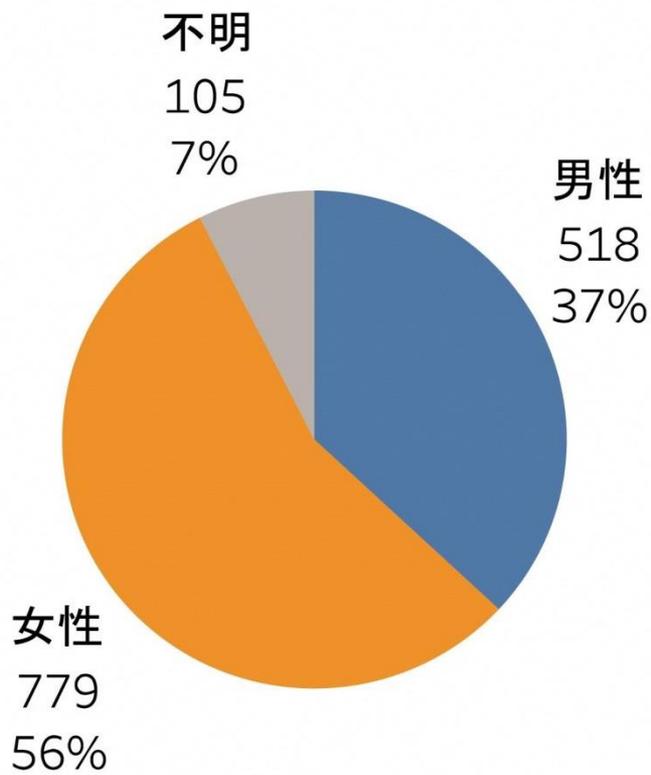
問7 コミュニティバス（ゆめいろバス）の今後の利用意向についてお聞きします。

- (1) 今後、コミュニティバス（ゆめいろバス）を利用したいですか。
（該当するもの1つに○を、2を選択された方は年数をご記入ください）
1. 利用したい
 2. 将来的には利用したい（_____年後）
 3. 利用したくない
- (2) (1)の理由をお答えください。また、その他ご意見等ございましたらご記入ください。

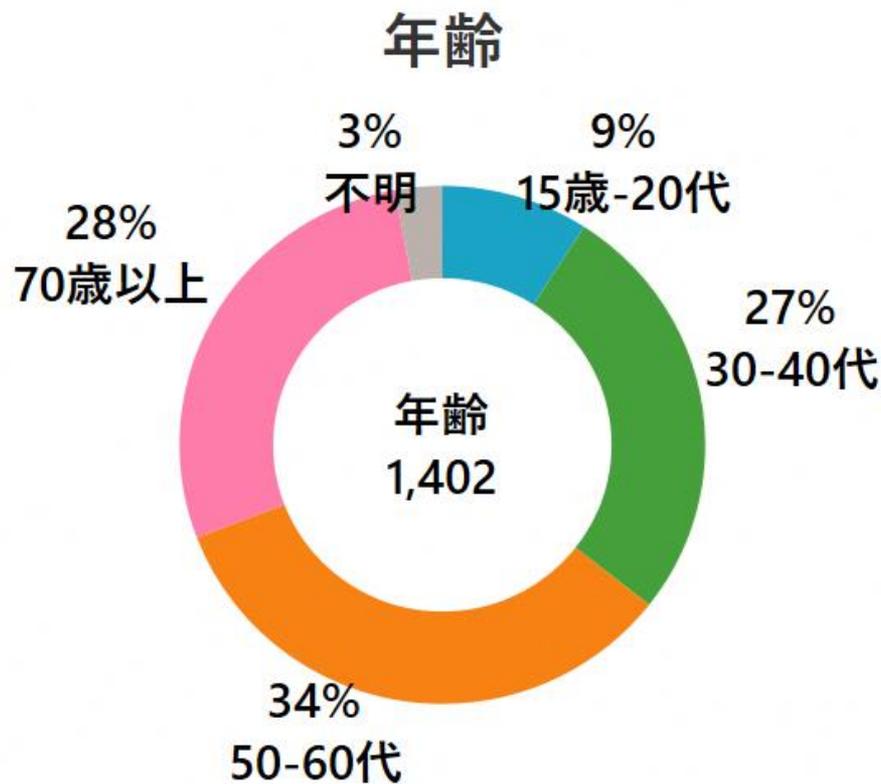
調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

- 回答者の性別は男性が4割弱、女性が6割弱である。
- 回答者の年齢は、70代が最も多く、次いで40代、60代、50代の回答が多い

■ 性別



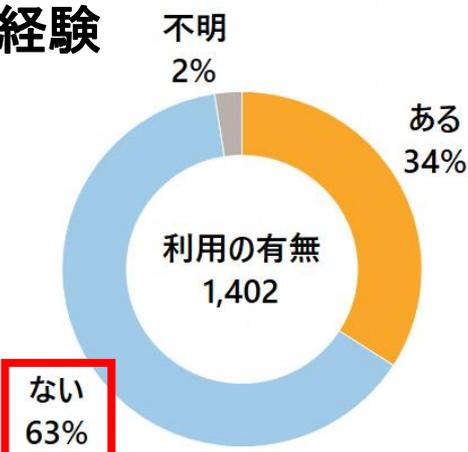
■ 年齢構成



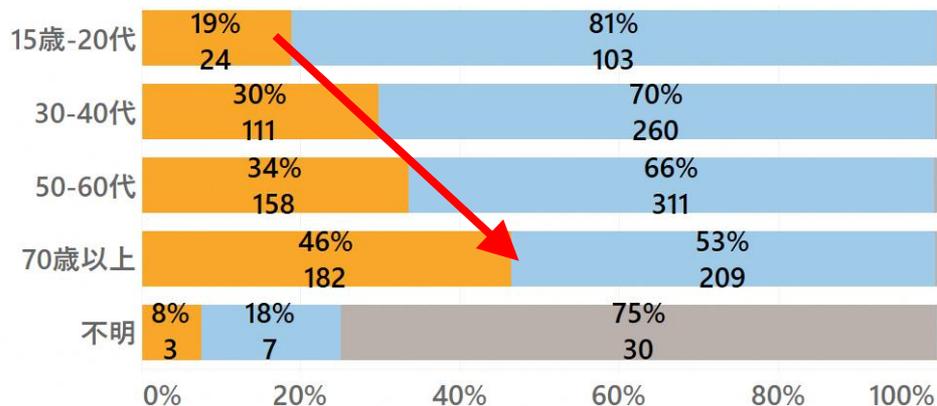
コミュニティバスの利用経験

- コミュニティバスを**利用したことが無い人は全体の約6割**存在。
- 年齢が**若いほど**、また**男性ほど**コミュニティバスを**利用したことがない**人が多い。

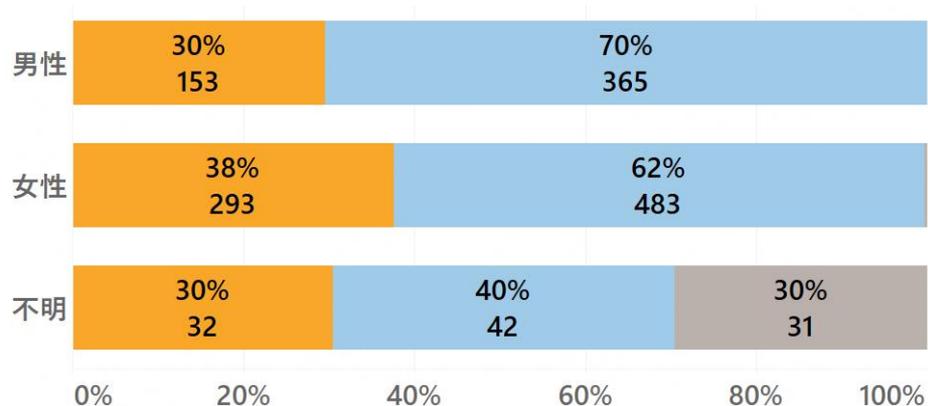
■ コミュニティバス利用経験



■ 年齢構成 × コミュニティバス利用経験



■ 性別 × コミュニティバス利用経験



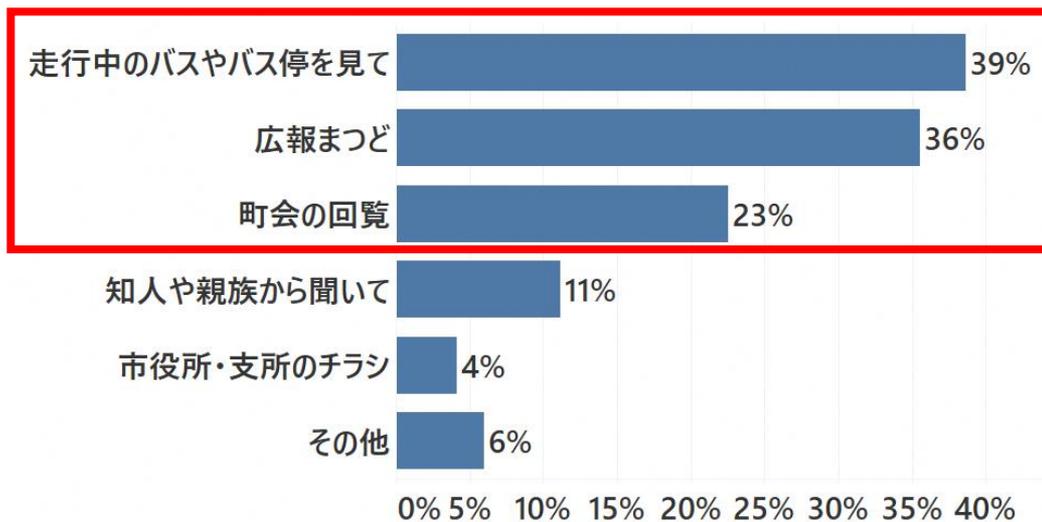
利用したことの有無
 ■ ある ■ ない ■ 不明

- 9割以上の人がコミュニティバスを「知っている」と回答。
- 知ったきっかけは、「走行中のバスやバス停を見て」、「広報まつど」、「町会の回覧」の順に多い。

■ コミュニティバスの認知状況



■ コミュニティバスを知ったきっかけ

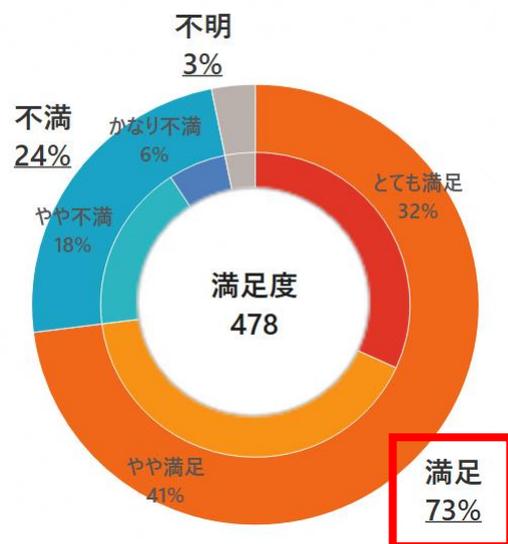


コミュニティバスの満足度・年齢構成

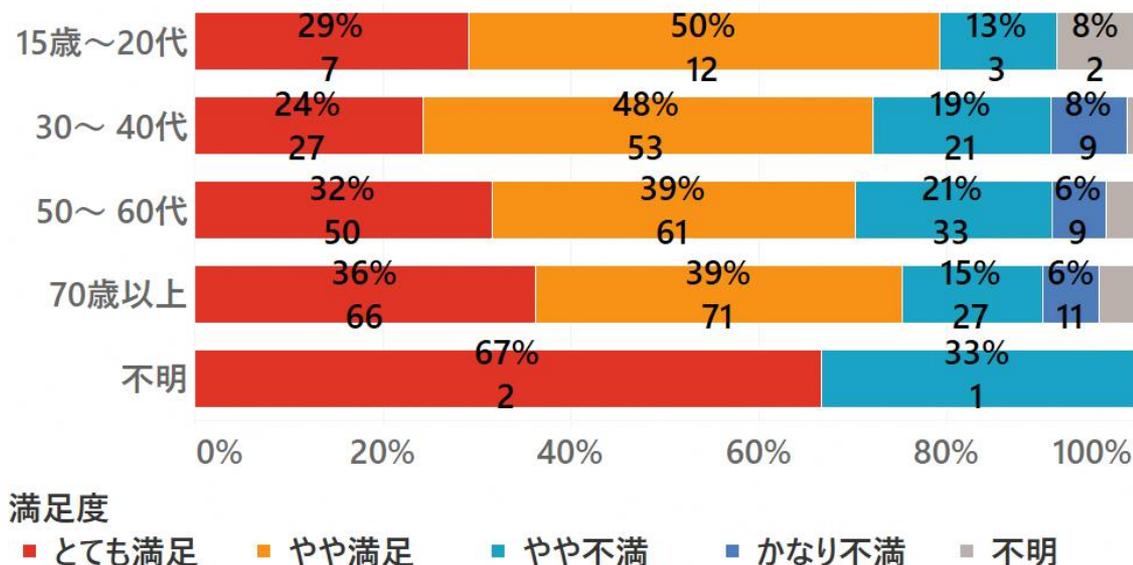
- コミュニティバスの利用経験がある人の**7割強**の方がコミュニティバスを「**満足***」していると回答。
- 「満足*」の割合は**年齢に依らず概ね7~8割**となっている。

※「とても満足」と「やや満足」を足したもの

■ コミュニティバスの満足度

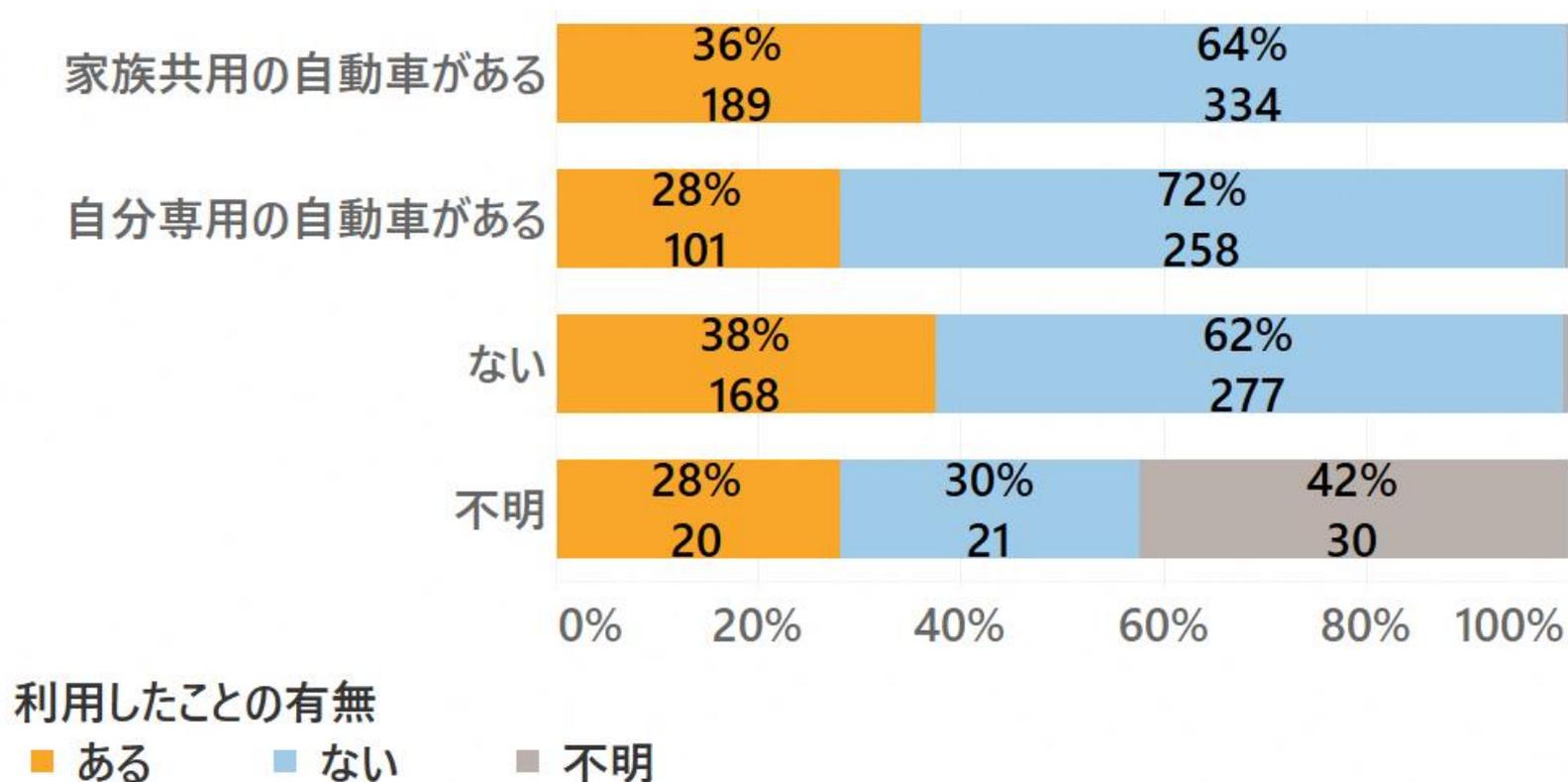


■ コミュニティバスの満足度 × 年齢構成



- 「自分専用の自動車がある」人の約7割がコミュニティバスを**利用したことがない**と回答。
- 一方で、同様に自動車を保有していても「**家族共用**」の場合には、**自動車を持っていない人と同水準(約6割)**となっている。

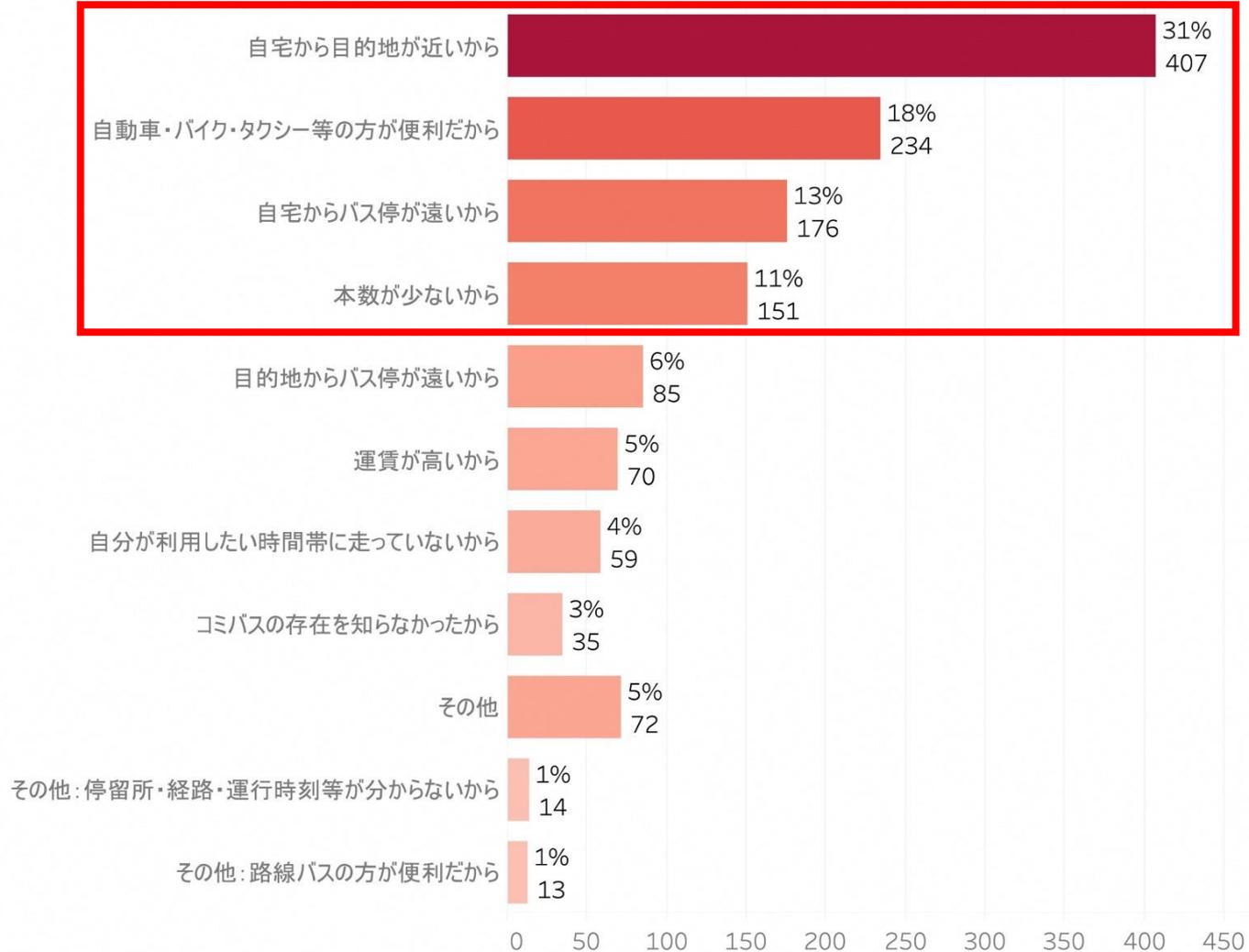
自動車保有状況 × コミュニティバス利用経験



コミュニティバスを利用しない理由

- 利用しない最も多い理由は「自宅から目的地が近いから」である。次いで、「自動車・バイク・タクシー等の方が便利だから」「自宅からバス停が遠いから」「本数が少ないから」の回答が多い。

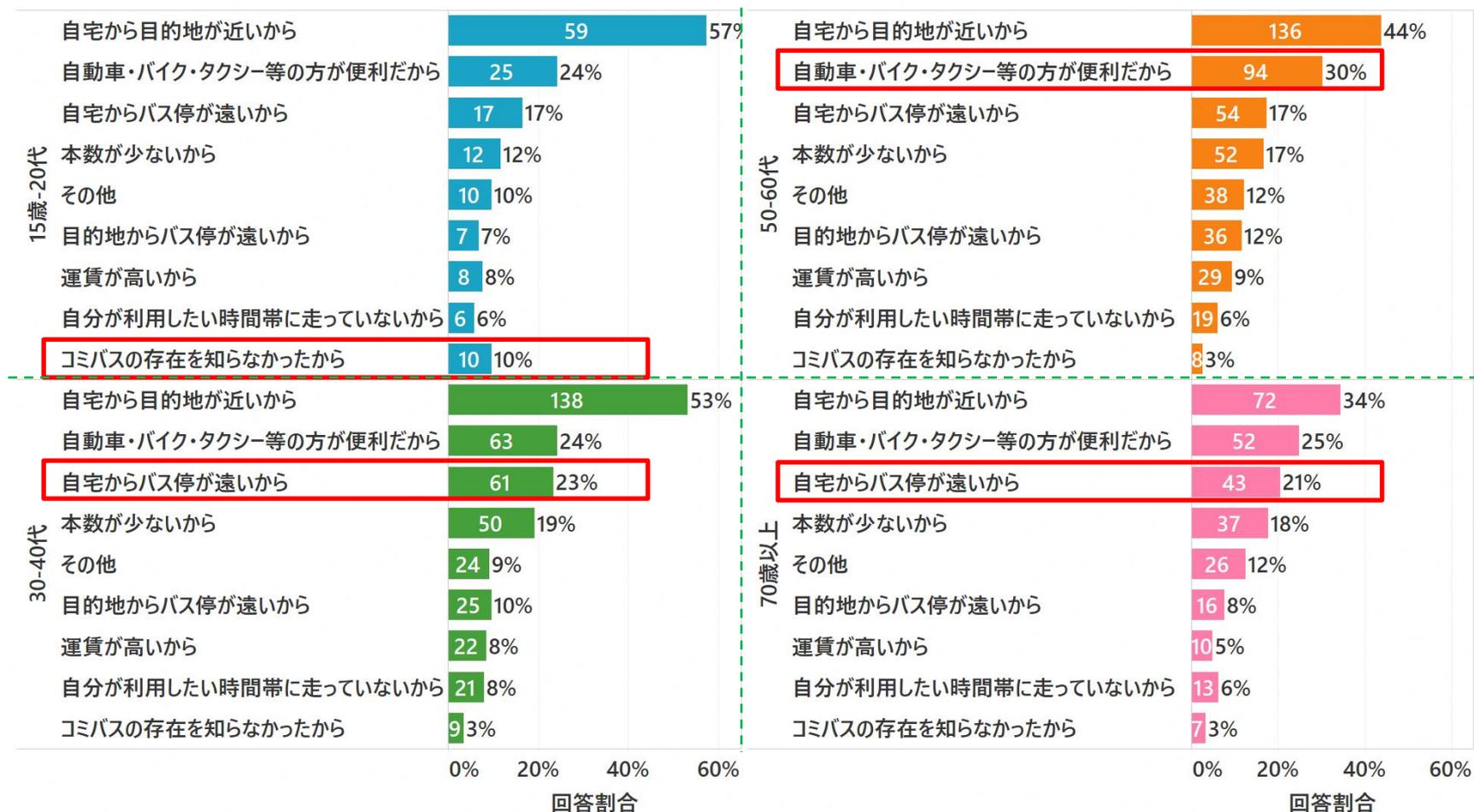
■ コミュニティバスを利用しない理由



年齢構成 × コミュニティバスを利用しない理由

- 年齢別にみると、他の年齢と比べて15～20代は「コミュニティバスの存在を知らなかった」こと、30～40代・70歳以上は「自宅からバス停が遠い」こと、50～60代は「自動車等の方が便利」なことが利用しない理由として多くあげられている。

年齢構成 × コミュニティバスを利用しない理由



利用しない理由(希望するバス停)

- 「運動公園」「明治神社」「千駄堀口」へのバス停を希望する人が多い。
- 「不明・無回答」との回答が非常に多い。

利用しない理由



凡例
■ 自宅近くで希望する場所
■ 目的地近くで希望する場所

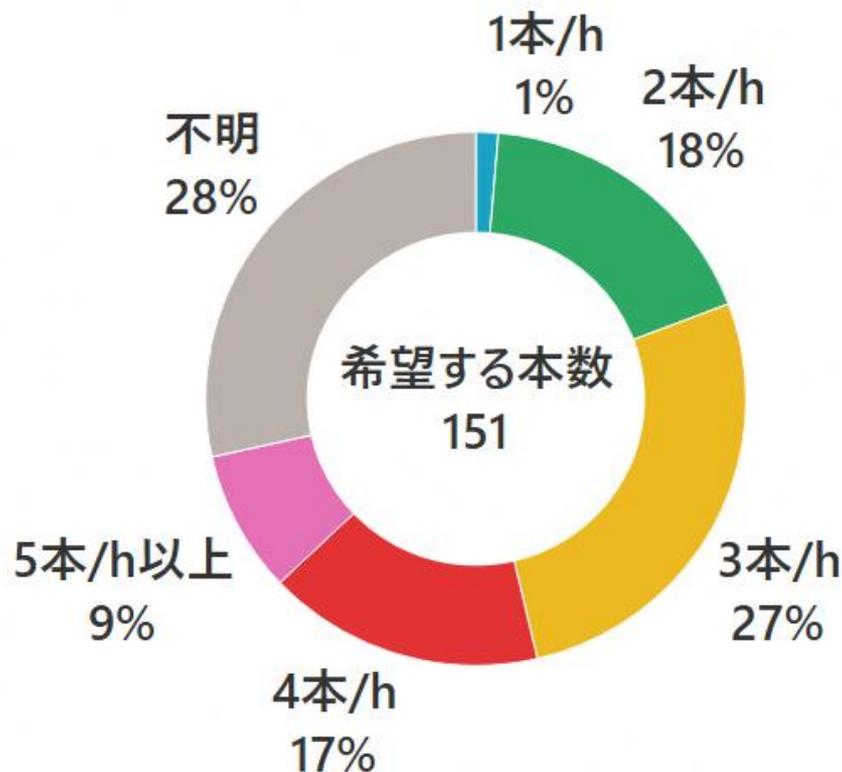


地図データ ©2019 Google, ZENRIN 50%

利用しない理由(希望する運行頻度)

- 3本/h以上 (20分に1本以上)の頻度を希望する人が5割程度見られる。

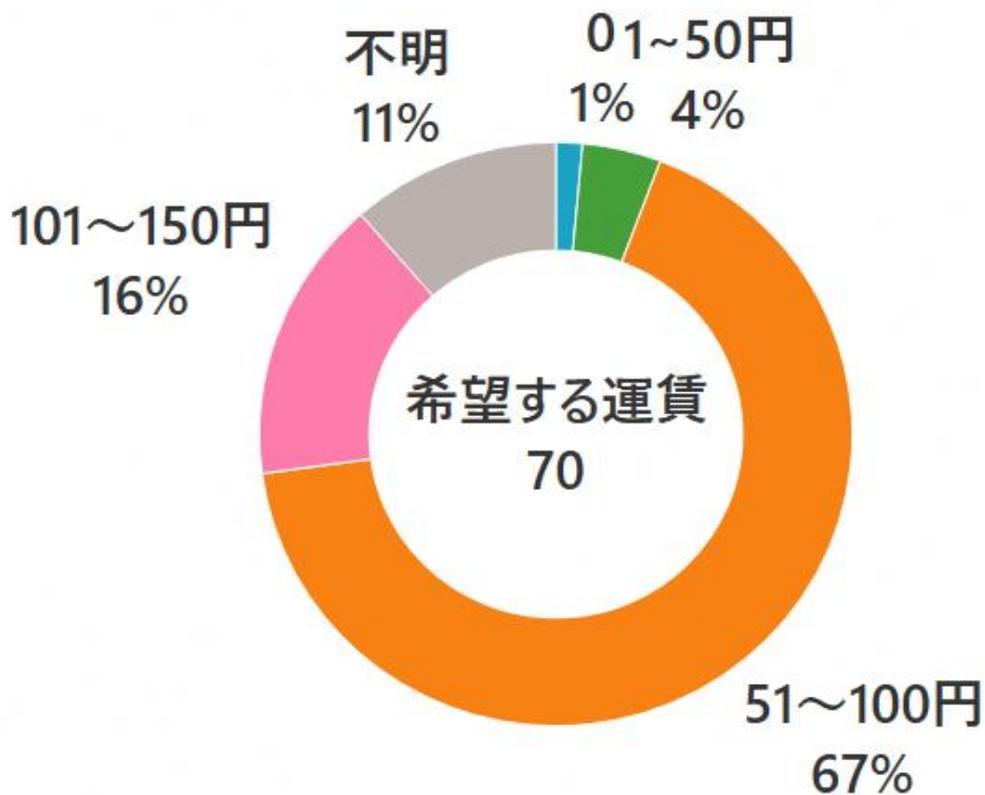
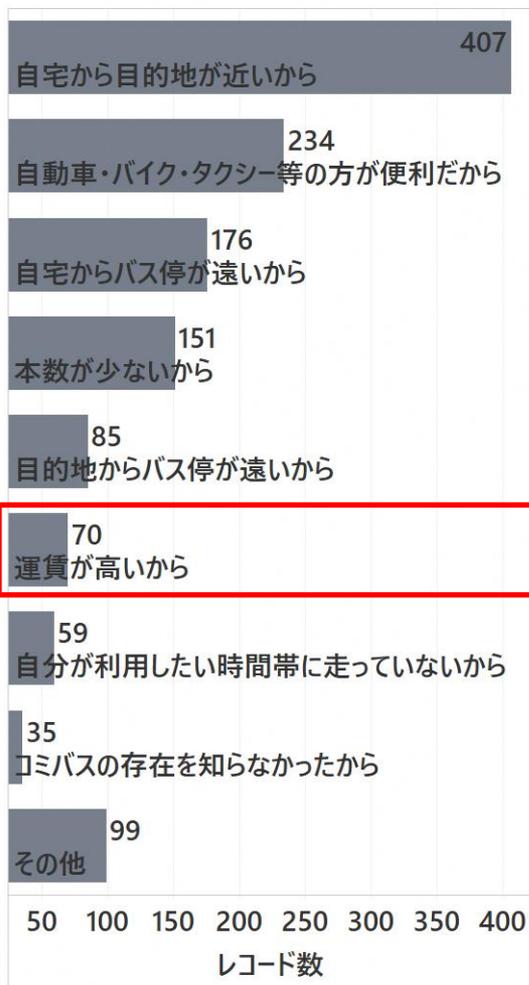
利用しない理由



利用しない理由(希望する運賃)

- 51～100円等の100円以下での利用を希望する人が多い。

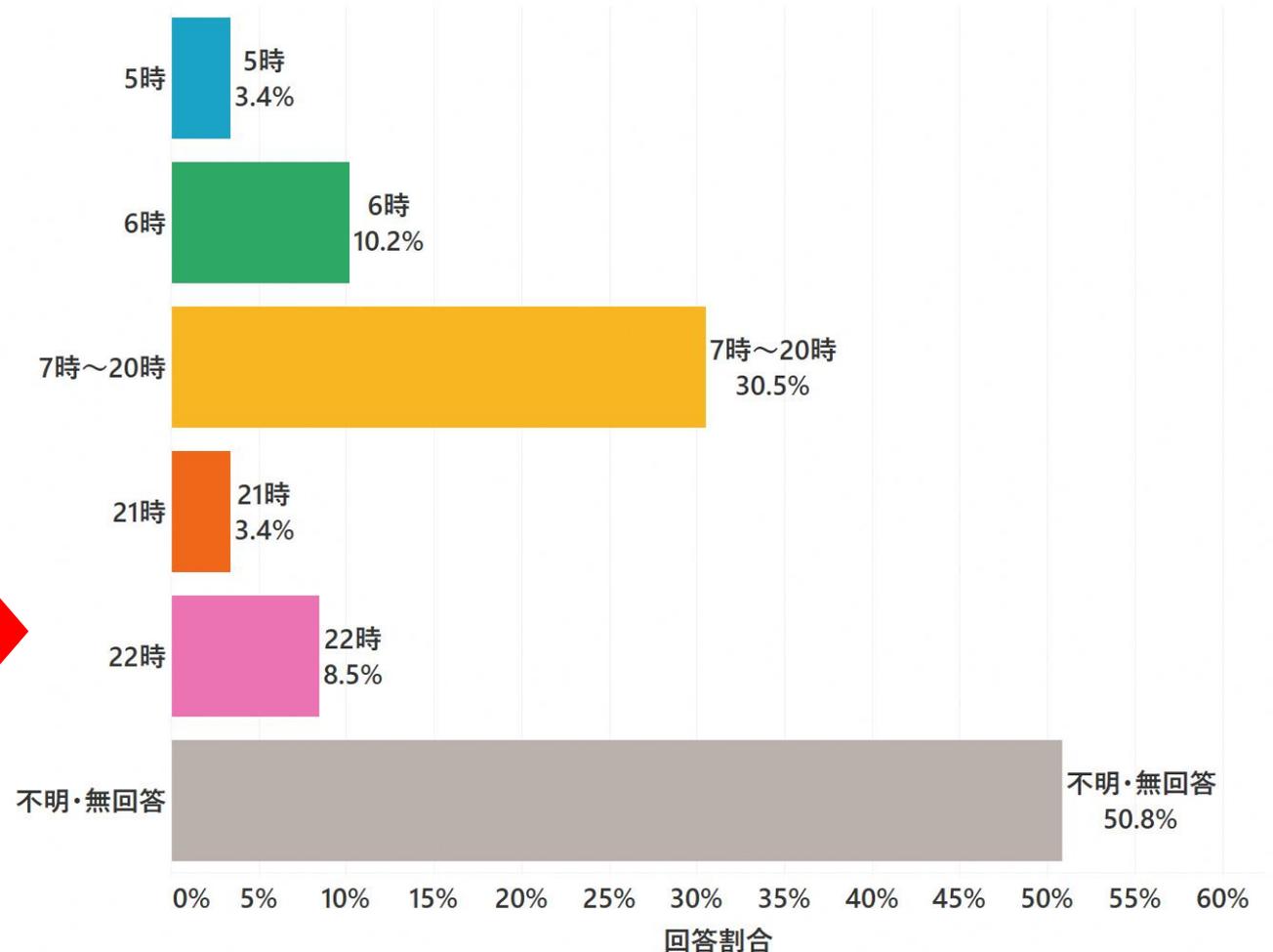
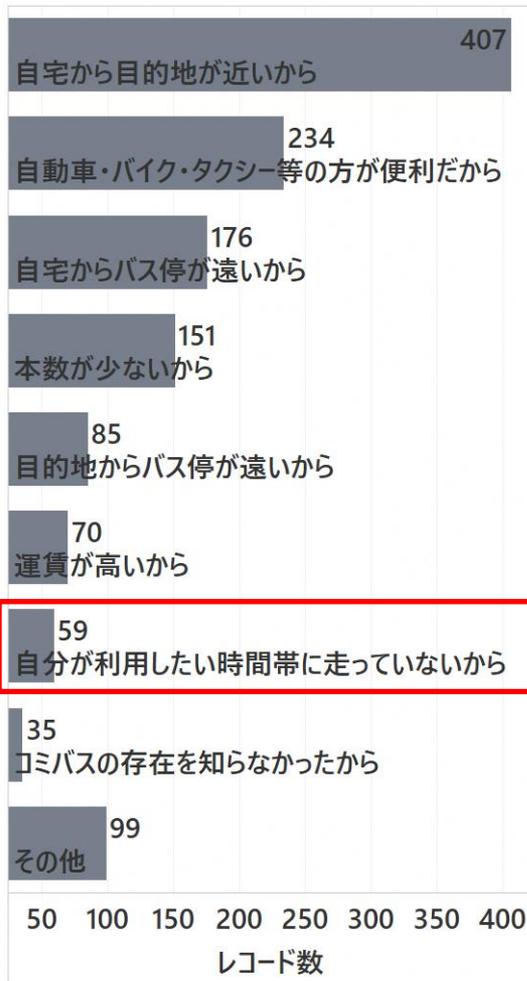
利用しない理由



利用しない理由(希望する運行時間帯)

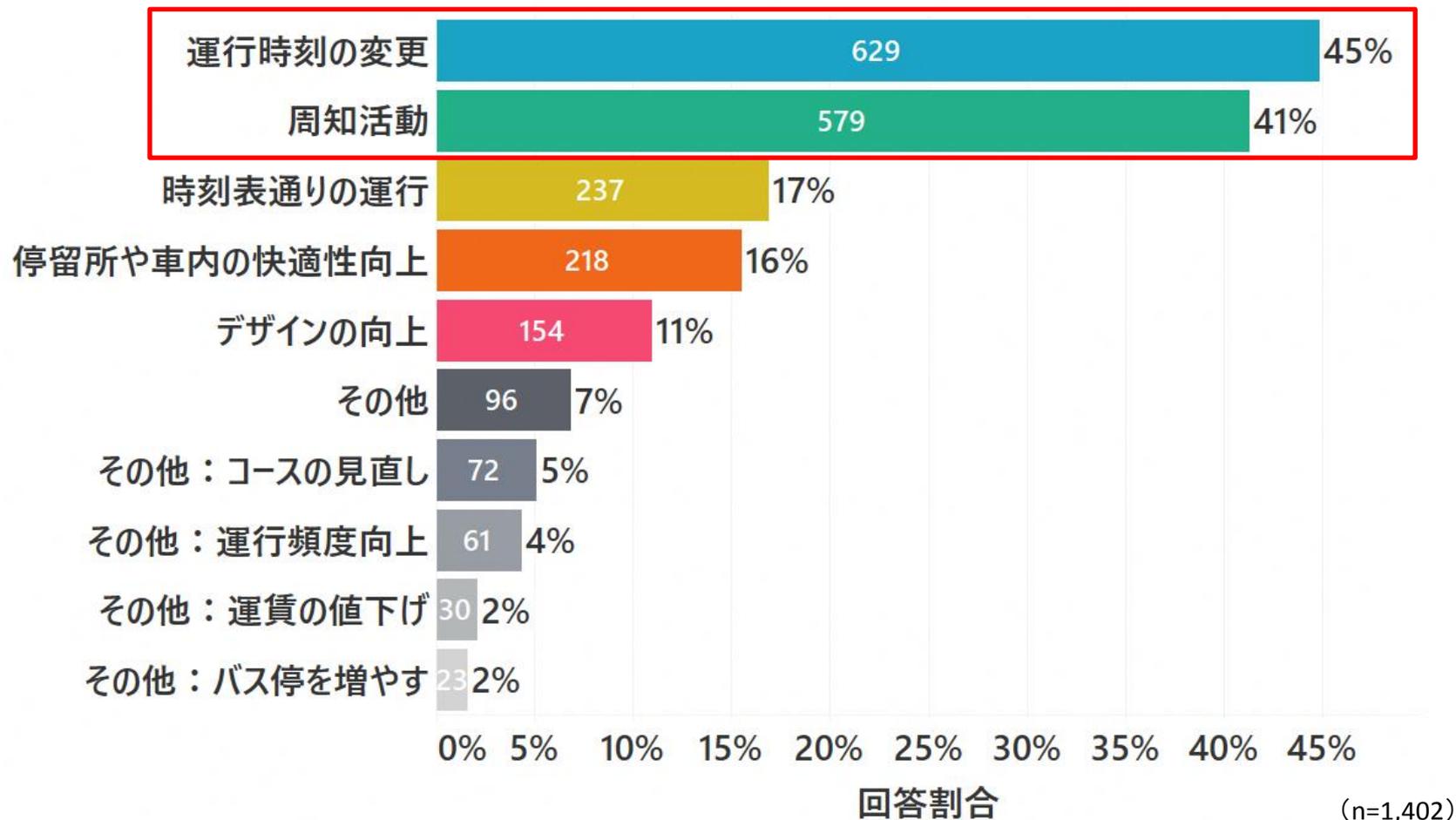
- 「**現運行時間帯***」が**3割弱**と比較的多い。
- **約半数**が運行時間帯を具体的に回答していない。(不明・無回答)

※既に現在コミュニティバスが運行している7時台から20時台



- 「運行時刻の変更」や「周知活動」がコミュニティバスの利用促進につながるとの回答がそれぞれ**4割以上**となっている。
- 次いで、「時刻表通りの運行」「停留所や車内の快適性向上」の回答の割合が大きい。

■ 利用促進策

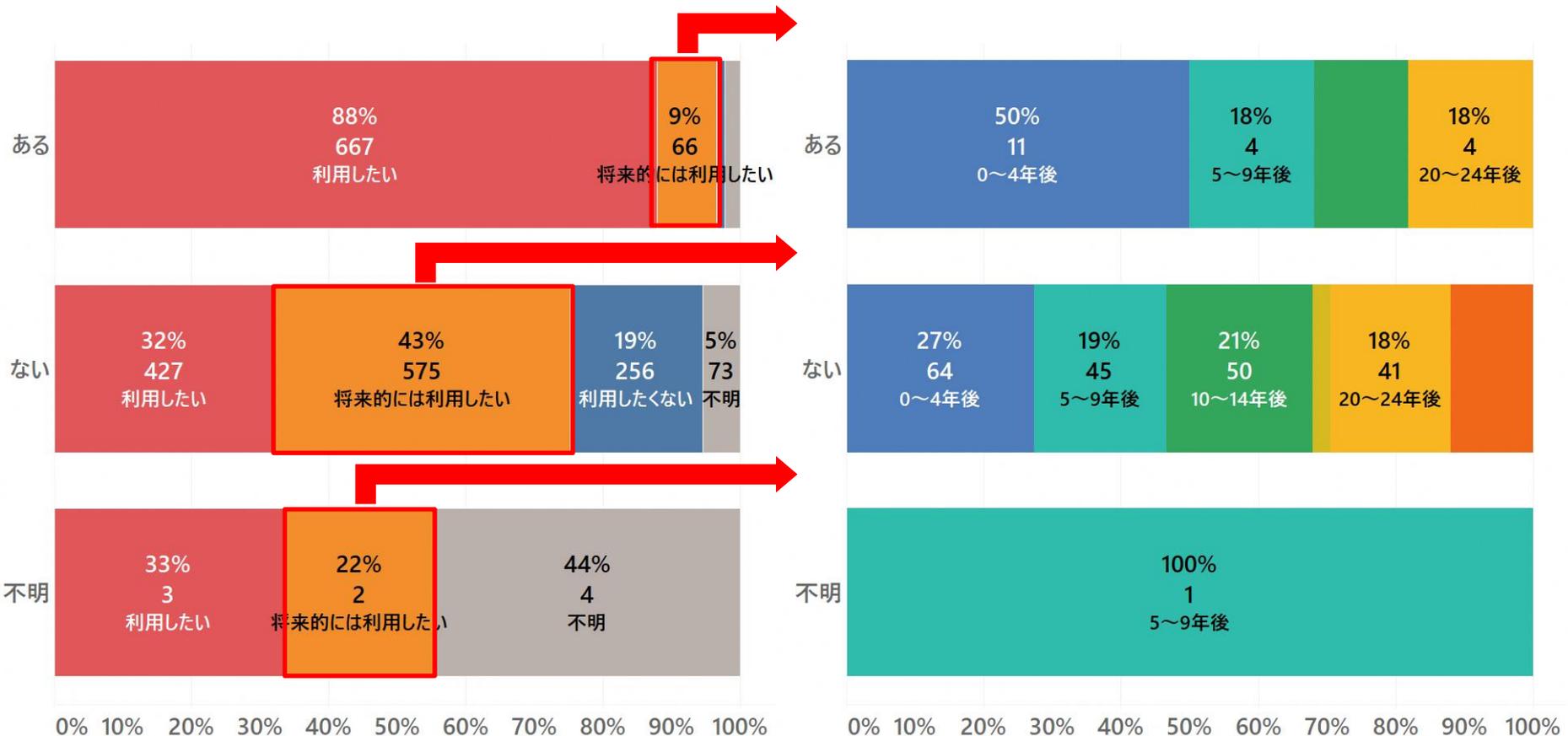


今後の利用意向

- コミュニティバスの利用者の約9割が今後も「利用したい」と回答。
- 非利用者が「利用したい」と「0～4年後」の合計は約4割である。残りの6割は5年後以降に利用したい、もしくは利用したくないと回答。

■ 今後の利用意向×コミバス利用経験

■ 将来の利用意向×コミバス利用経験



利用意向

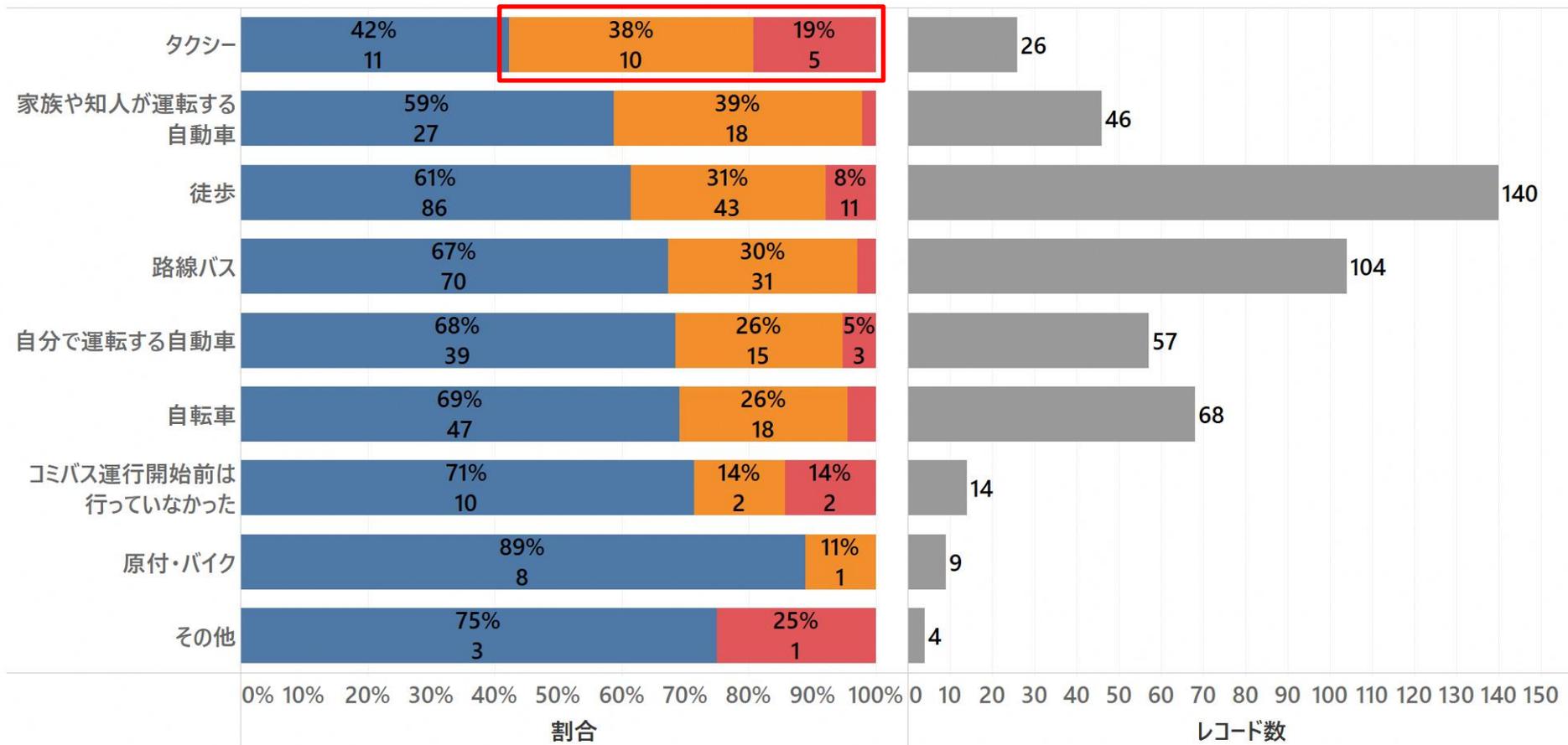
- 利用したい
- 将来的には利用したい
- 利用したくない
- 不明

利用開始想定時期

- 0～4年後
- 5～9年後
- 10～14年後
- 15～19年後
- 20～24年後
- 25年後以降

- 「タクシー」利用者の外出が特に増加。次いで「家族や知人が運転する自動車」の割合が大きい。
- これまで「徒歩」で移動していた方の外出回数の増加も見られるが、コミュニティバスの運行により、より遠くの目的地への外出機会の創出につながっていることが考えられる。

■ 以前の交通手段 × 外出回数



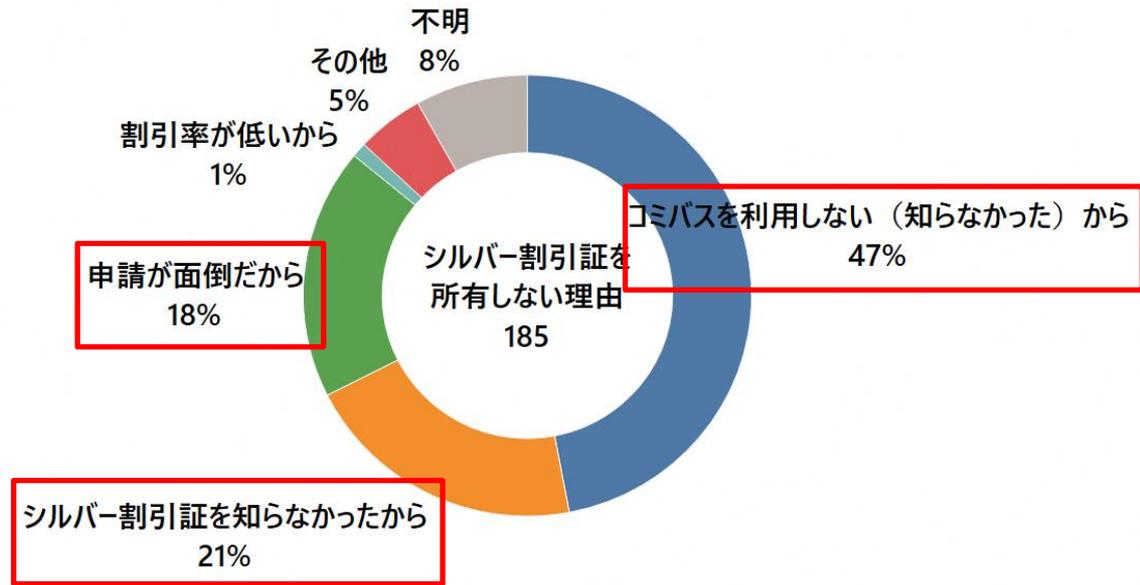
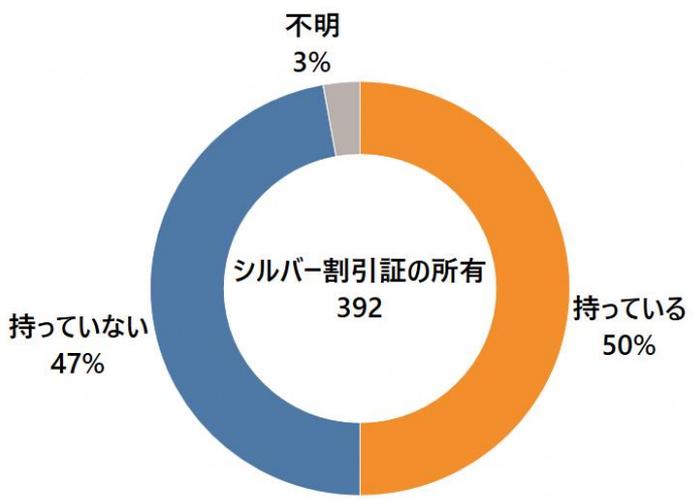
運行前後の外出回数

- 変わらない
- 少し増えた
- かなり増えた

- 70歳以上の回答者のうち、シルバー割引証の所有者と非所有者はほぼ同数である。
- シルバー割引証を持たない理由としては、「コミュニティバスを利用しないから」が約5割であり、次いで「シルバー割引証を知らなかったから」「申請が面倒だから」という回答が多い。

■ シルバー割引証の所有状況

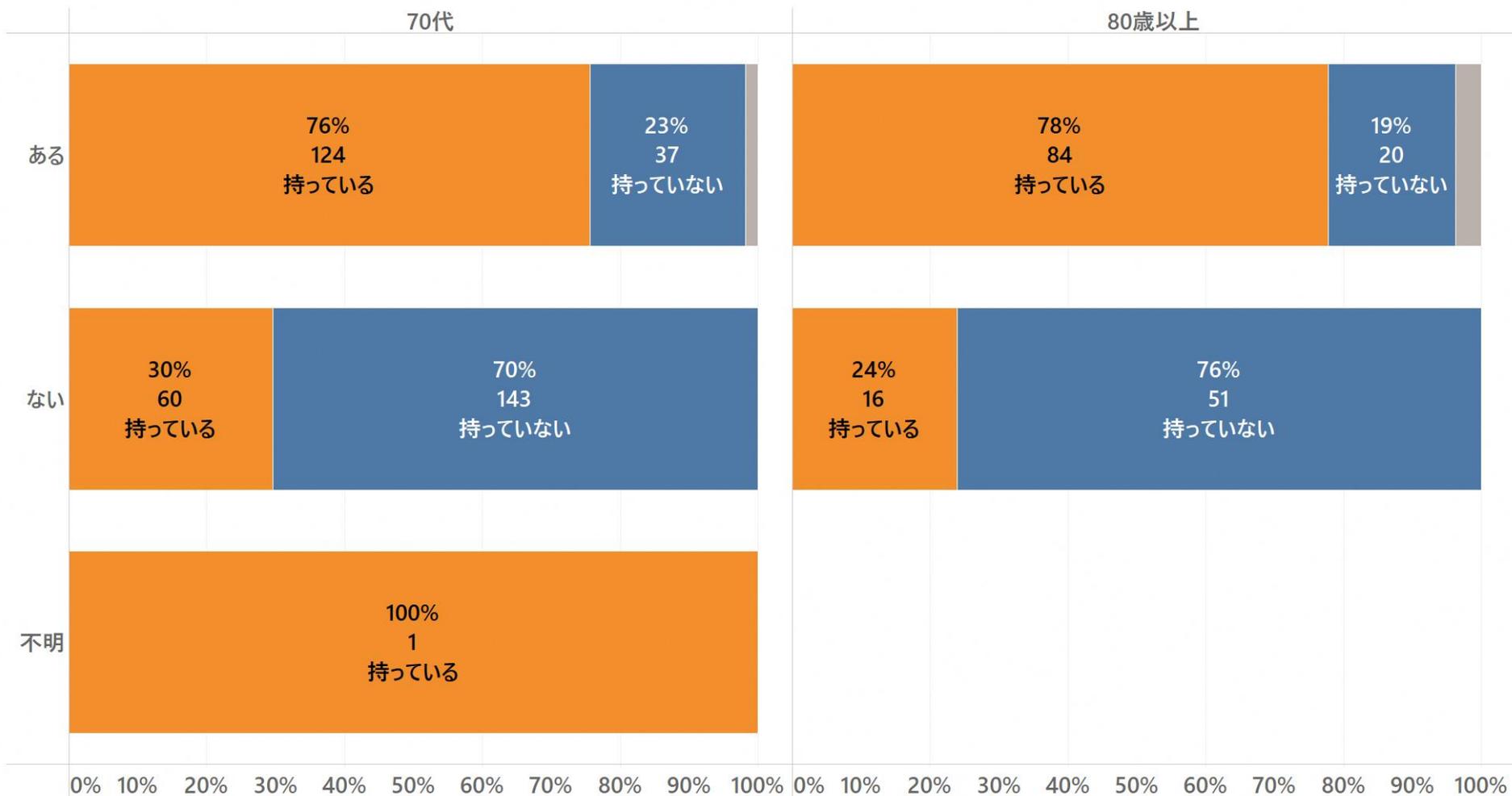
■ シルバー割引証を所有しない理由



シルバー割引証の所有状況 × コミバス利用経験 やさシティ、まつど。 matsudo

70代・80歳以上とも、コミュニティバス利用者の約8割、非利用者では約3割の方がシルバー割引証を所有していると回答。

割引証×利用有無



沿線住民アンケートから把握した想定されるコミュニティバスの課題について以下に示します。

- コミュニティバスの認知は進んでいる（9割以上）

- 広報まつどや回覧版などが有効な広報手段
- 利用促進策で約3割の人が「周知活動」と回答

⇒実証運行開始から1年以上が経過し、利用者も定着していると考えられる

⇒広報活動を強化することで利用促進に取り組むことが想定される

- 「利用しない理由」には、バス停位置や本数、時間帯に関するものが見られる

- 「希望する運行時間帯」で約5割が「不明」（→ 具体的な利用イメージがないと推測）

⇒具体的なイメージ・利用シーンを提示することが想定される

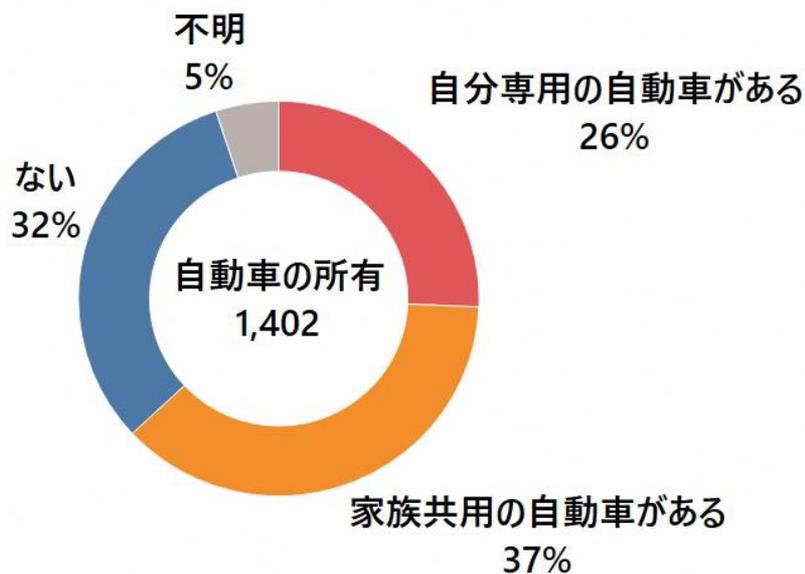
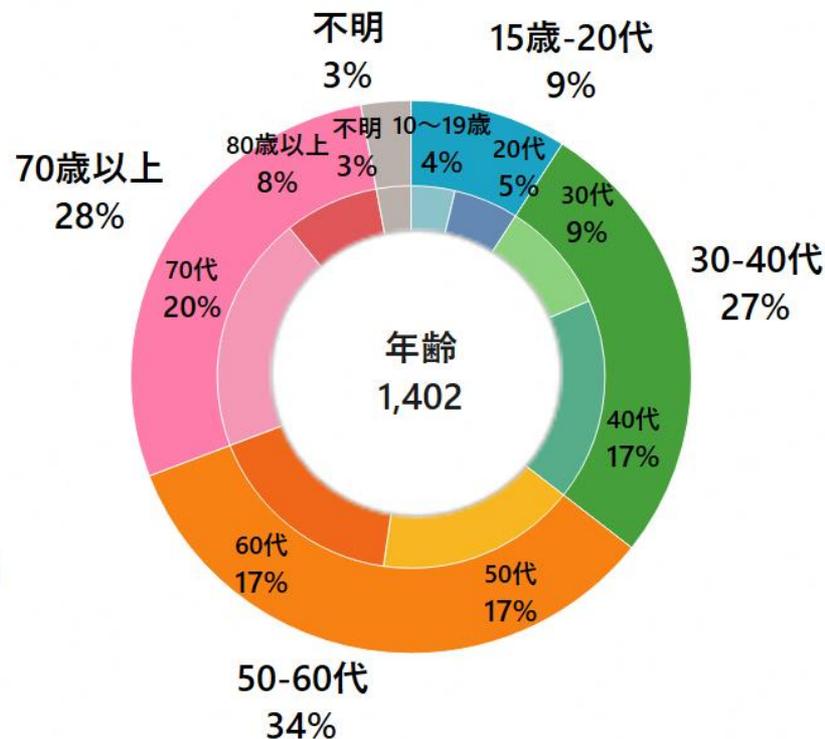
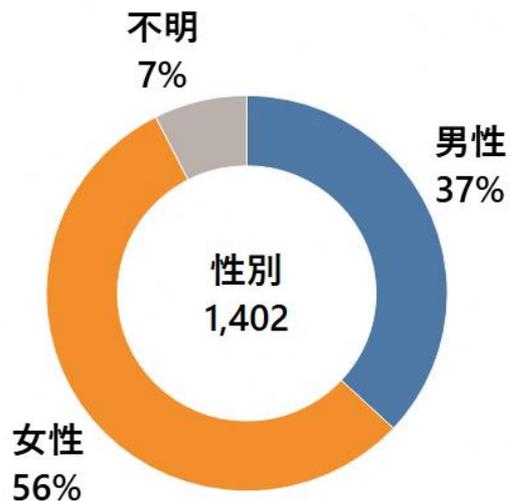
- 自ら自動車を運転せずに外出していた人の外出回数が増える傾向

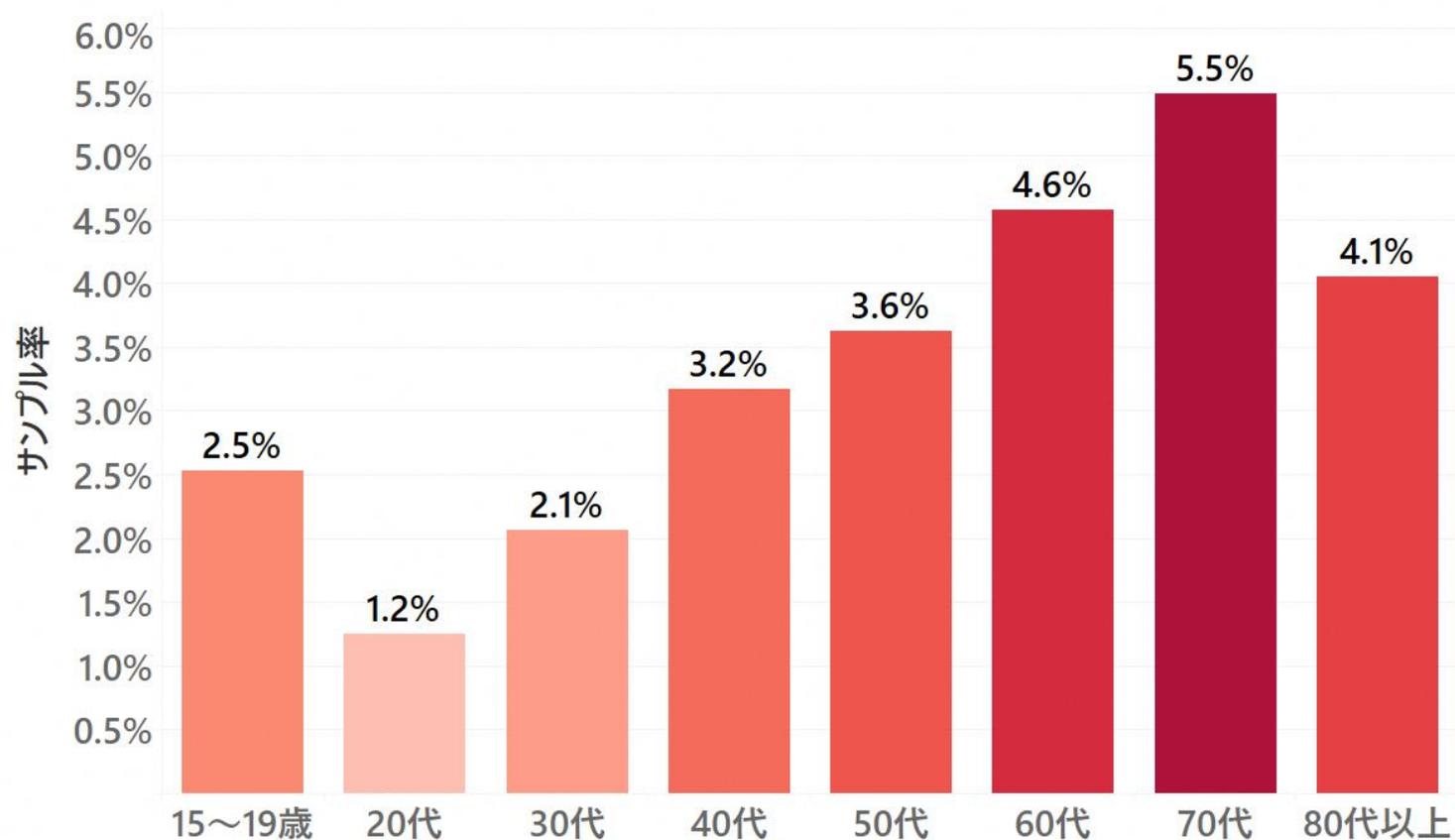
⇒今後の免許返納等も想定し、70歳以上への利用促進や転換を継続的に実施することが考えられる

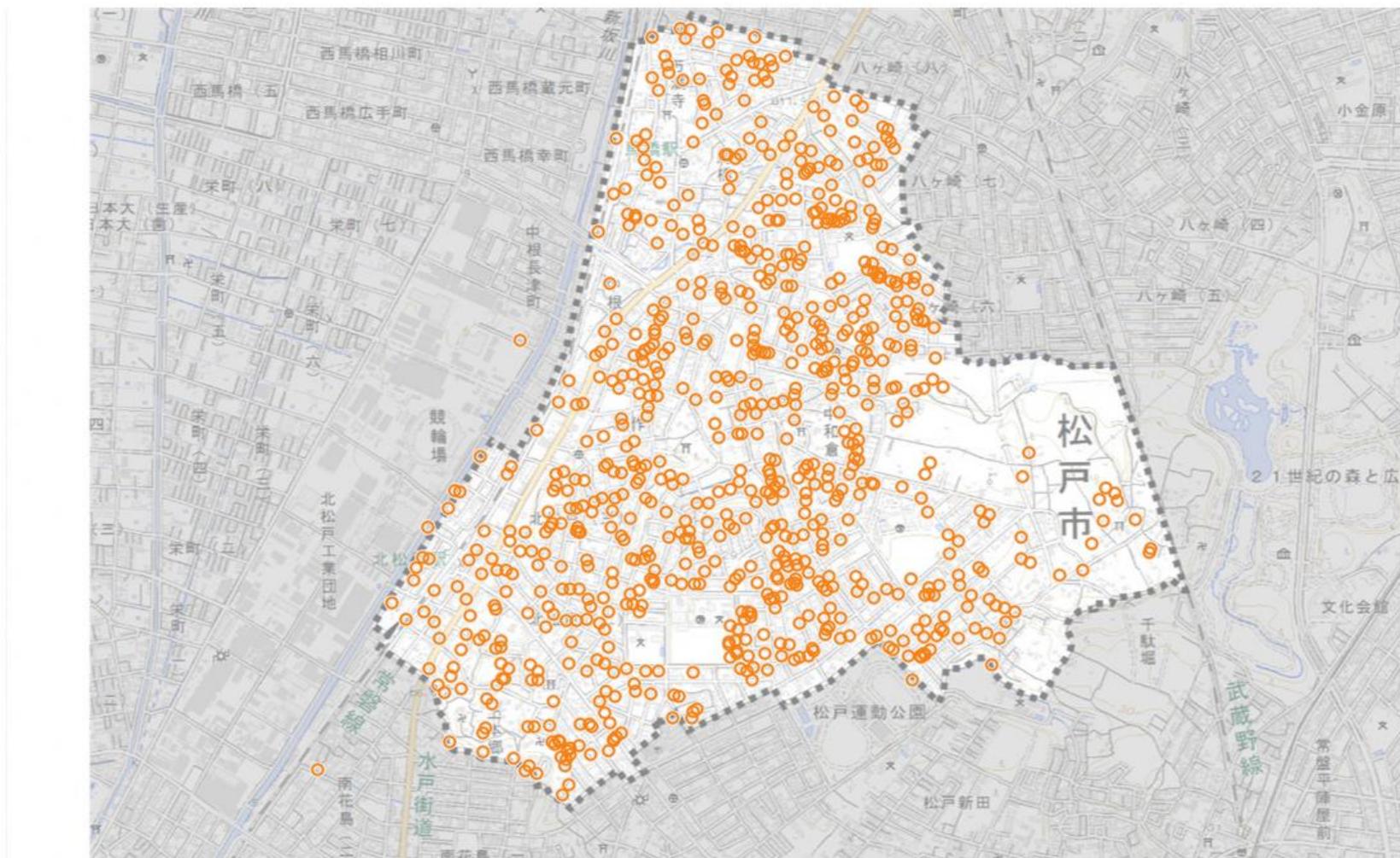
- シルバー割引証を知らない、申請が面倒なことで所有していない人が一定数存在

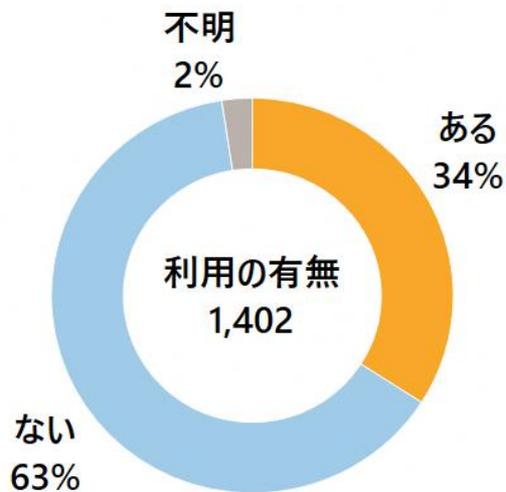
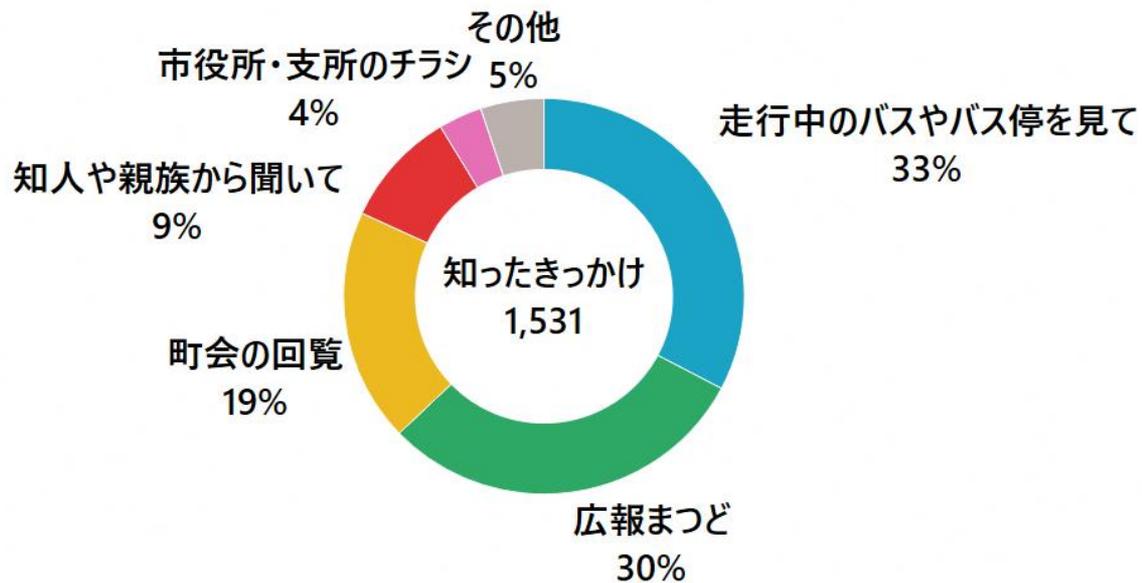
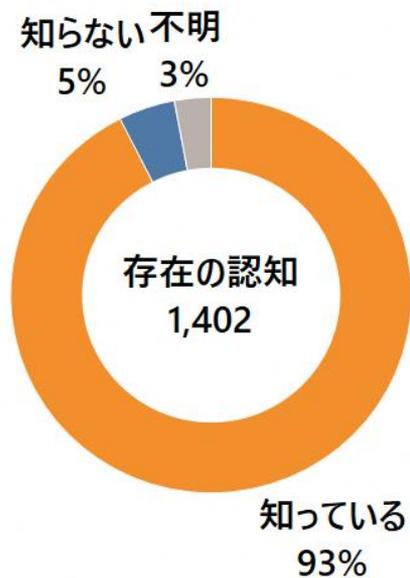
⇒申請窓口を増やすなど既に対応

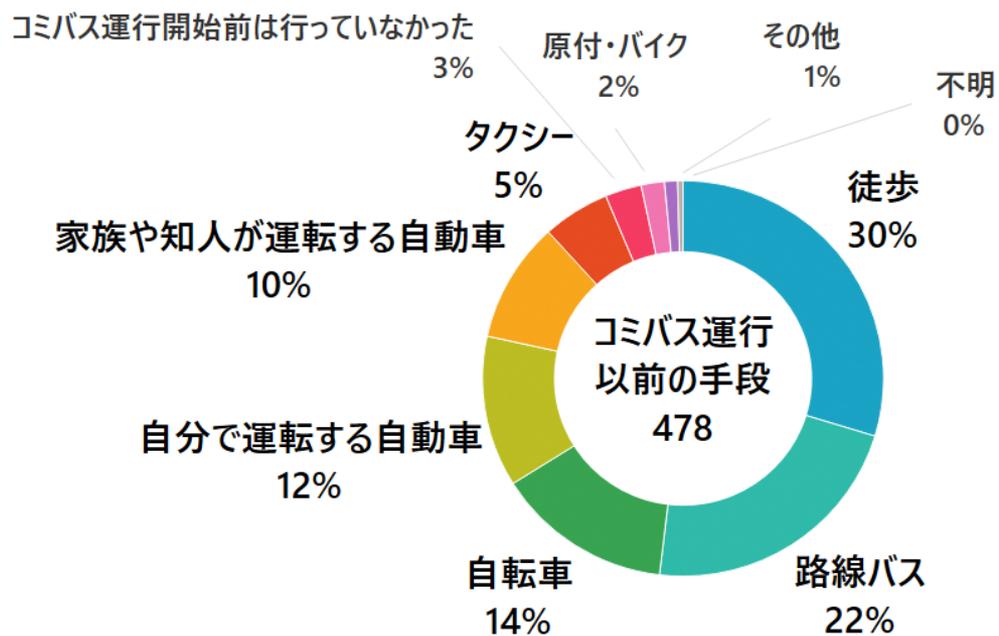
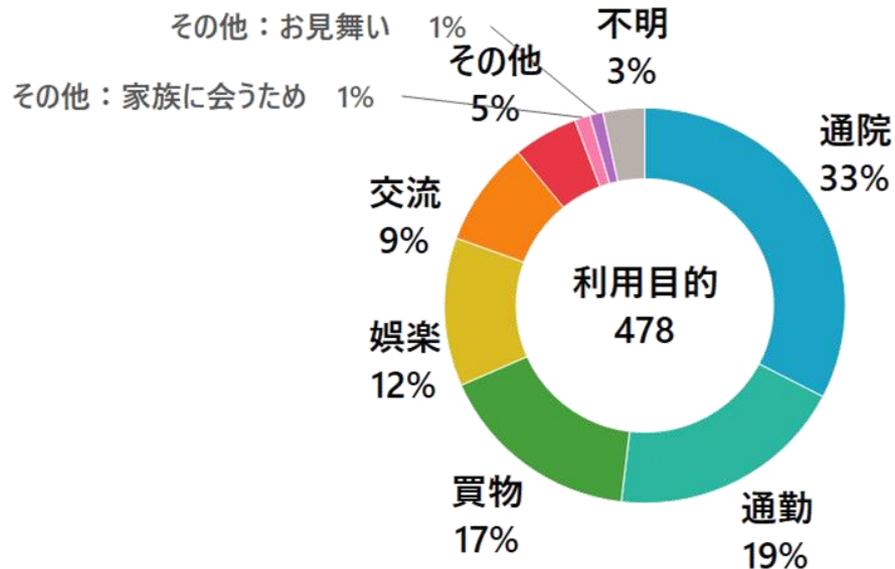
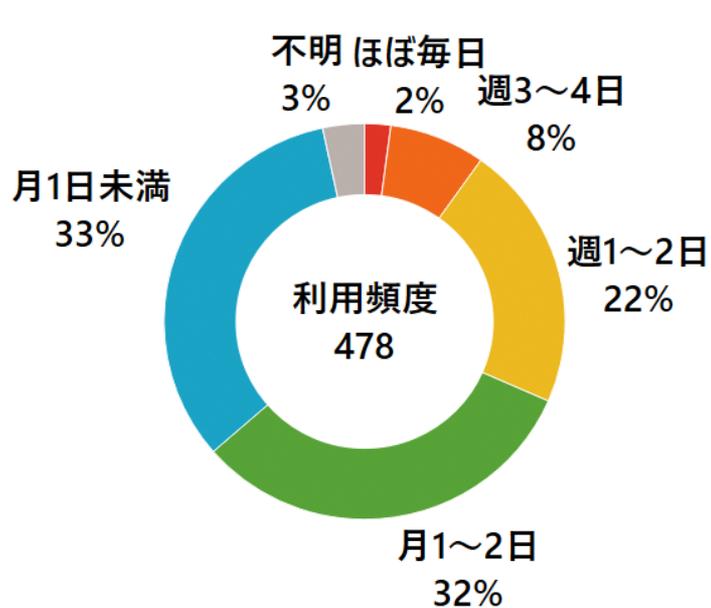
参考資料





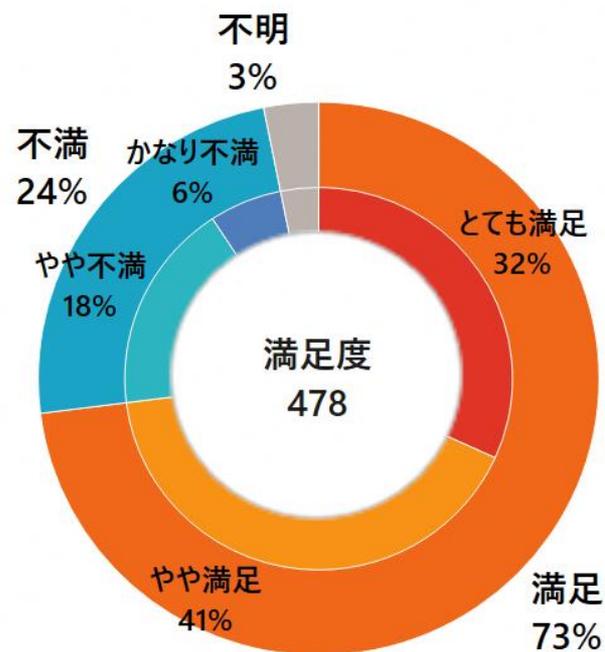
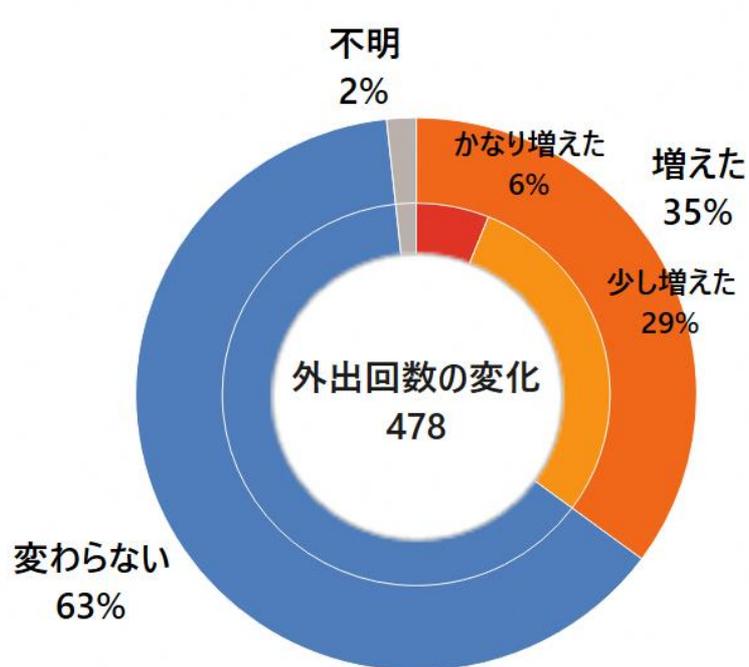






参考 | 基礎集計 問3

	①9 松高裏門	①8 県立松戸高校	①7 上本郷四丁目	①6 専大松戸高校	①5 上本郷小入口	①4 北松戸駅	①3 仲台公園	①2 北松戸三丁目	①1 安房須神社入口	①0 殿山公園入口	①9 馬橋東市民センター	①8 馬橋東口商店街	①7 馬橋駅入口	①6 前田	①5 中和倉商店街	①4 宮ノ後	①3 熊野神社入口	①2 稲荷	①1 総合医療センター
① 総合医療センター			1	3	9	33	8	4	6	2	7	8	15	8	7	2			1
② 稲荷	1					2								1					1
③ 熊野神社入口		1				3		1				5	2		1	1	1		
④ 宮ノ後						6						7	1			1			
⑤ 中和倉商店街	1			1		17					1	9	5	1	1				
⑥ 前田						5		1				2	1	1					
⑦ 馬橋駅入口	1	1					1			1	1		1						
⑧ 馬橋東口商店街		1	4	1	1	2	1	1		1		1							
⑨ 馬橋東市民センター				2		6	2				1								
⑩ 殿山公園入口						19				1									
⑪ 安房須神社入口						13			1										
⑫ 北松戸三丁目						3		1											
⑬ 仲台公園				1		1	1												
⑭ 北松戸駅	16	47	45	50	23	1													
⑮ 上本郷小入口	1				1														
⑯ 専大松戸高校				1															
⑰ 上本郷四丁目	1		1																
⑱ 県立松戸高校	1	1																	
⑲ 松高裏門	1																		



- 「運行時刻の変更」や「周知活動」がコミュニティバスの利用促進につながるとの回答が多い。
- 利用者の方が非利用者に比べ「運行時刻の変更」の回答の割合が大きい。
- 利用者よりも非利用者の方が「停留所や車内の快適性向上」の回答の割合が大きい。

■ 利用促進策×コミュニティバス利用経験



